

豊山町防災会議会議録

1 開催日時 平成23年7月22日(金) 午前10時～午前10時25分

2 開催場所 豊山町役場2階 会議室1

3 出席者

(1) 豊山町防災会議委員

会 長	豊山町長	鈴木幸育
委 員	西枇杷島警察署長	田中喜裕 (代理)
	豊山町教育長	松田康朗
	西春日井広域事務組合消防本部消防長	大口 守
	豊山町消防団長	大口耕造
	中部電力(株)北営業所長	加藤幸一
	東邦ガス(株)北営業所長	浅井 誉
	西日本電信電話(株)名古屋支店	
	尾張設備サービスセンター所長	岩田 登
	杉山医院院長	杉山俊雄 (欠席)
	N. キッズレディースクリニック院長	中島貞利 (欠席)
	北名古屋水道企業団事務局長	森川 浩
	豊山町赤十字奉仕団委員長	尾野よし子
	尾張中央農業協同組合豊場支店次長	鈴木康由 (欠席)
	西春日井農業協同組合青山支店長	村瀬 昇
	豊山町商工会長	細野 清
	豊山中学校長	野村昌敏
	豊場区委員	江崎 聡
	青山区委員	井上宜昌
	尾張建設事務所長	川崎昭弘 (代理)
	尾張県民事務所長	寺澤義則

(2) 事務局

総務部長	長縄松仁
総務課長	安藤光男
総務課長補佐	堀尾政美
総務課総務・防災係長	牛田彰和

4 議題

第32回豊山町総合防災訓練について

5 会議資料

- ・会議次第
- ・委員名簿
- ・別添 第32回豊山町総合防災訓練実施要領
- ・地域防災計画

6 議事内容

課長：ただ今から豊山町防災会議を開催致します。私は本日の司会を担当します、総務課長の安藤光男と申します。よろしくお願いいたします。皆様には、本日は公私ともお忙しい中ご出席いただきまして誠にありがとうございます。

初めに今回異動等で委員の交代がございますので、交代されました委員の方々にただいまから委嘱状を伝達させていただきます。町長がお席まで参りますのでそのままお待ち下さい。

○委嘱状伝達

課長：会議に先立ちまして会長からあいさつを頂きます。

会長：おはようございます。皆様方には大変暑い中、豊山町防災会議にご参集いただき誠にありがとうございます。また日頃は、町行政にご協力を賜っておりますことに対しましても重ねてお礼申し上げます。

今週は台風6号が非常に時間をかけて日本を通過していきました。本町につきましても、大きな被害はなかったですが、これから台風のシーズンになっていきます。皆さま方にも気をつけていただきたいと思います。

最近で一番心に残っていますのが東日本大震災のことです。たくさんの方が亡くなり、4カ月を過ぎましたがまだまだ多くの方が避難をしている状況です。本町からは、カンパン480食分、アルファ米400食分の備蓄物資を被災地へ送りました。また、委員の方々にも被災地への支援をしていただいています。厚く御礼を申し上げます。今回の災害は国を挙げて対処をしなければならぬ大きな災害です。復興にも時間が掛かると思っております。私たちが災害支援に関わるものとして、FDAが名古屋空港から花巻、青森便を運航することになりました。私どもも一日も早い復興を願っております。いずれにして

も愛知県におきましては、東海地震、東南海地震、南海地震これらはいつ起きるかわからない状況であり、心配もしております。他の災害を見てどうするか頭に入れておくことも大切ですが、やはり本町は本町なりの災害の対処をしなければならないと思っております。

本日の防災会議では活発なご意見を頂戴致しまして、今後の防災行政に反映していきたいと考えております。9月に行われる防災訓練が、より実のあるものにしていきたいと思っておりますので、皆様方のご協力を賜りたいということをお願い申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

課長：ありがとうございました。

議題に入る前に資料のご確認をしたいと思いますのでよろしくお願い致します。本日の会議次第が1枚、委員名簿が1枚、右肩に「資料」と書かれた5ページのものが1冊、地域防災計画が1冊です。落丁等ございましたらお申し出下さい。ございませんか？

それでは以後の進行は会長にお願い致します。

会長：それでは、ただいまから議題に入ります。議題（1）の第32回豊山町総合防災訓練について、事務局から説明させます。

事務局：それでは、右肩に資料と書いてある冊子をご覧いただきたいと思っております。第32回豊山町総合防災訓練実施要領につきましてご説明をさせていただきます。1枚めくっていただきまして具体的に説明をさせていただきます。

1の目的ですが、この訓練は、災害対策基本法第48条及び豊山町地域防災計画に基づき、大地震等による各種災害の発生を想定し、本町を始めとする防災関係機関及び地域住民の参加協力を得て、迅速かつ的確な災害応急対策活動が実施できる即応体制の確立を目指すとともに防災意識の高揚を図ることを目的として実施していきます。

2の実施日時ですが、平成23年9月4日、日曜日、午前9時15分～午前11時10分を予定しております。中止の決定につきましては、実施日当日の午前7時30分に判断し、中止をする場合のみ関係機関の代表者へ連絡をさせていただきます。

3、実施場所につきましては、豊山町立豊山中学校で実施をいたします。

4、主唱につきましては豊山町防災会議となります。

5、主催につきましては豊山町となります。

6の訓練想定ですが、（1）想定災害といたしましては、東海地震、東南海地震の連動及び河川氾濫を想定しております。

（2）の想定状況については、平成23年9月1日午前10時、東海地域に設置された歪計に東海地震発生に有意なデータの変化が見られたとして、気象庁は東海地震注意情報を発表した。町では災害対策本部を設置し、東海地震に備え

た事前準備行動を行っていた。

9月2日午後3時には、2、3日以内に駿河湾を震源とする大地震が発生するおそれが高いとして、内閣総理大臣から東海地震に関する警戒宣言が発せられた。

9月4日午前9時15分、東海・東南海地震が同時発生し、本町の震度は『5強』であり、町全域で負傷者の発生、家屋の倒壊、火災等、大きな被害が発生した模様である。

また、八反地区の堂前川の河道が狭まり、溢水の危険性が認められた。

このため町長は、第三次非常配備を指令し、「激甚災害発生時における豊山町の初動体制」により、防災関係機関と町民の協力のもとに災害対策活動にあたることとなった。このような想定状況で訓練を実施いたします。

次のページにいきます。7、参加・協力機関等です。

愛知県尾張方面本部、豊山町議会、西枇杷島警察署、西春日井広域事務組合消防本部、北名古屋水道企業団、北名古屋・豊山上下水道協同組合、豊山町消防団、防災ボランティアコーディネーター、豊山町赤十字奉仕団、尾張赤十字救急隊豊山分隊、諏訪自治会、中部電力株式会社北営業所、西日本電信電話株式会社名古屋支店、東邦ガス株式会社北営業所、日本郵便株式会社西春支店、豊山郵便局、陸上自衛隊、豊山中学校、各小学校区自主防災会、以上の予定でございます。

8、訓練項目及び参加機関につきましては、昨年とほぼ変更がございませんので省略とさせていただきます。

続きまして3ページの、9、訓練本部及び指揮ですが、(1)本部長は、豊山町災害対策本部長、町長となります。(2)副本部長は、豊山町災害対策副本部長、副町長と教育長となります。(3)指揮者は、訓練参加機関及び参加団体の長となります。

10の訓練の中止については、次の(1)から(5)に該当する事態が発生した場合は中止となります。(1)大雨・洪水・暴風警報のいずれかが発表された場合、(2)東海地震注意情報が発表された場合、(3)地域に震度5弱以上の地震が発生した場合、(4)その他上記に準ずる状況の場合、(5)雨天の場合は、午前7時30分に本部長と副本部長が協議し決定します。

最後に5ページのタイムテーブルをご覧いただきたいと思います。今年度のタイムスケジュールとなっていますのでまたご参照いただければと思います。

なお、その他でございますが、訓練に参加していただきます参加機関の打ち合わせにつきましては、8月3日、水曜日、午後2時からを予定しています。本日の会議終了後に通知文を出させていただきますのでよろしくお願い致します。

以上で説明を終わります。

会 長：第32回豊山町総合防災訓練について事務局から説明がありました。今の説明についてご質問、ご意見がある方は、お願い致します。

委員：（質疑なし）

会長：よろしいですか。もしまたご意見がありましたら先ほど事務局から説明がありました8月3日の防災訓練参加機関の打ち合わせにおきましてご意見を頂戴したいと思っております。ご意見もないようですので、本件については原案のとおりとしてまいります。

それでは、2のその他に入ります。委員の方で何かございませんでしょうか。

委員：（質疑なし）

会長：よろしいでしょうか。事務局から何かあれば。

事務局：（特になし）

会長：委員さんも事務局もその他の発言は無いようですので、これで本日の議題を終了させていただきます。

暑い中参集いただきましたが、これで会議を終了させていただきます。ありがとうございました。